



学校教育目標「ふるさとを愛し心豊かでたくましい西っ子の育成」

令和3年度 めざす学校像 自分の言葉でつながる西日登小学校

県プログラミング教育推進事業を受けて

子どもたちの ICT 機器活用能力は、大人が思っている以上に優れていて、その子どもの姿から学ぶことが多いです。



写真①

この粘土作品をデータ化し、動きを加えるアニメーションをプログラミングしました。

令和2年度よりプログラミング教育が各小学校で実施されています。プログラミング教育では、子どもたちの情報活用能力を育成するために、各学校においてコンピューターや情報通信ネットワークなどを適切に活用した学習活動の充実を図ることが求められています。さらに今年度は、学習指導要領に例示されている単元・内容以外の教科等におけるプログラミング教育について専門家（IT 技術者）の協力を得ながら指導の充実を図ることを目的とした県プログラミング教育推進事業を受けることになりました。これまでに、本校では以下の実践を行ってきました。

①2年生 図画工作科「わたしのむぎゅたん」

従来の図工の時間には、自分の手や体全体を使って粘土に向き合い「むぎゅむぎゅ、むぎゅむぎゅ」としながら思い思いの造形遊びを行っていきます。出来上がった作品が「(わたしの) むぎゅたん (写真①)」です。

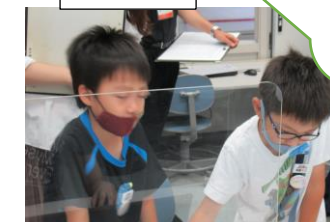
このむぎゅたんに「左右へ動く」「自分と遊ぶ」というようなプログラミングを行い、「むぎゅたんが学校にやってきて、自分といっしょにボールで遊んだ」というような動きを加えました。(写真②)



写真②

「ねえ、ここは、どうしたらいいかなあ。」「何がしたい? .. だったらね、〇〇したらいいよ。」

「わたしのむぎゅたん」発表会では、自分が工夫したことをアニメーション動画を見せながら友だちに伝えることができました。



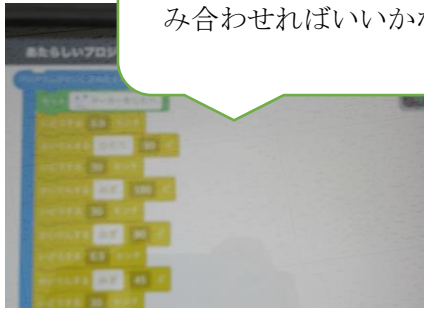
プログラミング的思考を育てるために、子どもどうしの対話を通して助け合う場面も設定します。

むぎゅたんを主人公にした動きのある物語のできあがりです。

「わたしのむぎゅたん」発表会です。



どの順番でブロックを組み合わせればいいかな。



3センチ右へ進む。90度曲がる。等のプログラミングをしていきます。

縮図が描けた。このプログラミングでよかったね。



② 6年生算数科 「形が同じで大きさがちがう図形を調べよう」

6年生の算数では、拡大図や縮図を学習しています。これまでの学習ですと「定規と分度器を使って図をノートに描く」方法で学習を行っていました。それをさらに発展させ、既習学習を用いながらプログラミングをおこない、ロボットを使って縮図を描く学習を設定しました。子どもたちは、タブレット上でブロックを組み合わせてプログラミングをします。スタートボタンを押すとロボットが動き出して、自分の思い通りの縮図を描くというものです。

今回のおたよりでは、2年生と6年生の実践を紹介しましたが、今後において3～5年生のプログラミング学習も行っていく予定です。



自分たちのプログラミングがよかったね。ものさしで測ってもびったし正確だ。

全国学力・学習状況調査の結果をうけて



毎年、6年生は「全国学力・学習状況調査」を受けています。この調査と12月に行われる島根県学力調査をとおして、指導者側の授業改善に役立て、子どもたちの学力を向上させるためです。

先般、全国学力・学習状況調査の結果が返ってきました。ここではその概要をご紹介します。

◎国語科では、自分の主張が明確に伝わるように文章全体の構成や展開を考えると文の中における主語や述語との関係を捉えることが強みとして表れました。文の中における修飾と被修飾との関係を捉えることや目的を意識して中心となる語や文を見つけて要約することは、難しかったようです。

◎算数科では、棒グラフや帯グラフの読み取りや場面から数量の関係を捉えて、除法の式に表し答えを求めることは強みでしたが、複数の図形を組み合わせた面積を求めることが難しかったようです。

そこで、これからも以下3点は、全校児童に継続して指導・支援していき、今後における各教科の指導改善点の詳細については、教職員研修で明らかにしていきます。

【継続していく指導・支援】

①すべての授業において、「めあてとまとめ」を取り入れ、1単位時間の授業でどんな力をつけていくのか指導者・子どもともに意識して授業に取り組むようにします。

②デジタル教科書を活用し、視覚支援を図りながら、どの子にとってもわかりやすい授業づくりに努めます。

③問いの意図や文章の内容をつかむところに子どもたちの困り感があることが多い実態から、図や図式を書くことで内容理解を促したり、長文読解のための基礎となる教科書音読、詩の暗誦、漢字読み、朝読書等を継続し、言葉に触れたり言葉を増やしたりする活動を積み重ねていきます。

多くの方の力をお借りして



9/29 多文化共生授業の実施(2・3・4年生)

市内には200人近くの外国の方がお住まいであると聞いています。この日は、フィリピンがご出身である芝原エリザベス様にご来校いただき、日本とフィリピンの違いを話していただいたり、日本の文化や習慣との違いから困ったことをお話いただきました。

講師の方からは「同じ人として話しかけてみると相手がわかる。知ることが大事。話せば伝わる。」というお考えを話され、本当にその通りだなあと子どもたちもうなずきました。

出身がどこであろうと「ひと」として、お互いを尊重する態度をこれからも大切に育てていきます。



9/30 「和楽器(琴)」授業の実施(5・6年生)

加茂町にお住まいの勝部光子様にお越しいただき、琴の演奏を聞かせていただいたり「さくらさくら」の演奏ができるように指導していただきました。学校には琴がありませんので、子どもたちにとって本物体験授業となりました。

熱心なご指導と美しい音色を聞かせていただきありがとうございます。ありがとうございました。

初めての琴演奏で緊張するな。

10/5 ヤマタノオロチ伝説地めぐり(3・4年生)

芦原の小林茂様を講師に、ヤマタノオロチ伝説地めぐりをしました。雲南市は神話「ヤマタノオロチ伝説」発祥の地であり、この日も印瀬の壺神さまや温泉神社等神話にまつわる名所を案内してもらいました。自分たちが住んでいる西日登には、神話に関係するところがたくさんあることに大きな感動を覚えました。



頼もしい2名の中学生さん、ありがとうございました。

10/13~15 夢発見ウィーク実施

2名の木次中学校生徒さんがきました。

子どもたちにとっては、自分たちにやさしくしてくれたり教えてくれたりする素敵な存在でした。お互いに学ぶところのある有意義な3日間でした。西日登小学校にきてくれて、ありがとうございました。



下学年による激励会もありがとう。選手にとって何よりも力となりました。

10/14 市陸上大会(5・6年生)

新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら大会を実施しました。10人の選手が力いっぱい競技に参加しました。自分のめあてに向かって努力する姿は美しかったです。選手の皆さんお疲れさまでした。大会関係者の皆様、ありがとうございました。



ゴールに向かって走る!

1, 2, 3!





10/19 PTA研修会(愛の共育講演会)を行いました。

保護者様、地域の皆様にもたくさんお出かけいただきありがとうございました。当日は、松江市から「紙芝居作家のよしとさん」に来ていただきました。「同じものを見ても受け取りは人それぞれ、自分が感じたことを素直にだしていいよ。」「お互いに話をしながら一つのことを成し遂げることができる」そのような相手を大事することが自分を大事にすることにつながることを歌や紙芝居を通して伝えてくださいました。

11月～1月の主な学校行事予定 (新型コロナウイルス感染症拡大状況により、変更になる場合があります。)

- 11月2日(火) スクールカウンセラー来校
- 3日(水) 文化の日
- 6日(土) にしっ子発表会 11:40下校(全学年)
- 8日(月) 振替休業日
- 9日(火) 校外学習 2年生生活科 トロッコ列車乗車体験
- 11日(木) 避難訓練(土砂災害対応)
- 12日(金) 講師:小田川美由紀様を迎えてのお話会(全学年)
- 15日(月) ダンス学習開始 三瓶裕美先生来校 計3回(全学年)
- 16日(火) 食の指導(5・6年) 栄養教諭来校
- 19日(金) 広島日帰り研修(5・6年生 平和学習)
- 21日(日) 3・4年親子活動
- 23日(火) 勤労感謝の日
- 24日(水) 寺領小1・2年生との交流 2年生(生活科)
- 25日(木) 体力向上に係る授業公開 5・6年生 市内各小学校から職員参加予定
学力育成に係る学校訪問指導 雲南市教育委員会より指導主事来校
- 30日(火) 令和4年度新入生就学時健診

- 12月 1日(水) 個人面談(～3日)
- 2日(木) 全校ダンス発表会 13:15～13:30
- 8日(水) 島根県学力調査 5・6年(国語、算数、意識調査)
- 10日(金) 全校朝礼
- 13日(月) 全校朝礼
- 23日(木) 2学期給食最終日
- 24日(金) 2学期終業式 11:40頃下校(全学年)

- 1月 1日(土) 元日
- 10日(月) 成人の日
- 11日(火) 3学期始業式 卒業写真撮影 11:40頃下校(全学年)
- 27日(木) 木次中校区小6交流会(リモートによる)
- 28日(金) 学習公開日・学級懇談・学校評議員会

